

# 大使館医務室ニュースレター（臨時号）

大使館医務官 松木孝道

## 三木会参考資料：医療アシスタンスサービス会社を利用していますか？

- International SOS社がデリーアラームセンターを正式開設（2001年11月）
- 本社がSOS社等のアシスタンス会社と契約を結んでいるか再確認してください。
- アシスタンス会社のサービスには現地病院紹介も含まれます。

## 医療アシスタンスサービスとは？

医療アシスタンスサービス会社は以下のようなサービスを契約者に対して提供しています。

- ① 24 時間受け付けの電話やウェブサイトでの医療アドバイスの提供
- ② 現地医療機関の紹介、診療手配、入院手配（腹痛、発熱程度の問題でも）
- ③ 医療費の支払保証
- ④ 緊急患者の国内・海外緊急移送

医療アシスタンスサービス会社のうち、世界的な有力企業として International SOS (旧 AEA)、Europe Assistance、AXA などがあります。

医療アシスタンスサービス会社はクレジットカード会社、損害保険会社からの業務委託として、あるいは企業本体との直接契約に基づいて患者さん（損保契約者あるいは社員）個々に対してアシスタンスサービスを提供しています。

さて、2001 年 11 月に International SOS (シンガポール本社) がデリーにアラームセンターを開設、正式業務を開始しまし

た。International SOSによると、日本の大手商社、銀行、ゼネコン、エンジニアリング会社、各種メーカーなど約200社と契約を結んでいるとのこと。一方、在留邦人の方には、まだ医療アシスタンスサービスの概念すらない方もいらっしゃいます。皆様の会社が契約を結んでいるとすれば、対価に見合ったサービスを利用できるよう、もう一度日本の本社人事部等にご確認ください。

特に地方出張中の病気怪我などの緊急医療、遠隔地での新たな事業拡大に当たってはこのサービスが役にたつと思います。

また、インドで独自に事業を展開されている会社でも一人からの新規契約も可能とのこと。International SOS社へは下記に直接ご連絡ください。

Europe Assistance社はThomas Cook (Tel335-6571,2,3-9) がインドで事業を代行しています。

## International SOS社の連絡先

★インターナショナルSOS シンガポール本社日本語サービス部 柴田 聡子  
 直通電話：65-330-9754  
 ファクス：65-338-7622  
 電子メール：  
 satoko.shibata@internationalsos.com

★インターナショナルSOS ニューデリー事務所（英語で対応）  
 Meridien Commercial Tower, 5th Floor,  
 Windsor Place, Janpath, New Delhi 110  
 001, India  
 マネージャー Mr. Richard Lam  
 電話：011-335-2702  
 ファクス：011-335-2701

## メールで転送可能な資料

①インターナショナルSOSよりの法人メンバーシップ案内（日本語）

②各保険会社別、フリーダイヤル番号一覧

③SOS社顧客リスト（欧米企業のみ）  
 日系企業名は非公表

上記資料をSOS社と連絡する前に入手ご希望の方は小官宛にメールにてお問い合わせください。メール添付ファイルとしてご送付申し上げます。

taka-m@nisiq.net

また、上記ファイルをFDIに入れて、柳沢日本人会厚生部長にお渡ししておきます。



ニューデリーアラームセンターで対応中の職員